

令和2年度 1学期始業式 校長講話

みなさんこんにちは。今年度着任した校長の新井です。

本日から、全学年一斉に登校ができるようになりました。今朝、校門で登校の様子を見せていただきましたが、皆さんの元気な姿に接して大変うれしく思いました。

本日は、1学期始業式ということで校長から映像でのあいさつをさせていただきたいと思います。

まず、今年度入学した新入生の皆さんご入学おめでとうございます。入学したばかりで不安も多いと思います。2年生、3年生のみなさんには、部活動等で新入生をサポートしてあげてください。

さて、私たちは今、新型コロナウイルス感染症というかつて経験したことがない人類の危機に直面しています。

世界では、889万人もの人が感染し、46.6万人以上の尊い命が失われています。日本でも、感染が全国に広がり、4月7日に緊急事態宣言が出されました。それによって学校の休校が3か月にも及びました。先月25日ようやく緊急事態宣言の解除がありました。現在、一旦は沈静化したかに見えるコロナウイルスですが、完全な終息までは1年以上かかるだろうといわれています。平和な日常を取り戻すまで、コロナと共存する新しい生活様式で経済を回したり、教育活動を続けていく必要があります。

4月、5月と皆さんには、学校に来て勉強したり部活動をする 것도できず、大変つらい思いをさせてしまいました。また、それに追い打ちをかけたのが、インターハイ、関東大会の中止でした。学校では楽しみにしていた文化祭の公開ができなくなりました。特に3年生にとっては最後の大会、最後の発表の場でした。大会や行事で頑張ろうとしていた皆さんの気持ちを思うと残念でなりません。

そういったことがあったにも関わらず、休業中に学校から渡された課題やオンライン授業などを皆さんは、しっかり取り組んでくれました。さすがは、まじめで能力の高い越南の生徒だと感心しました。

長い臨時休業を家庭で過ごす中で、皆さんもきっと感じたのではなんでしょうか？いままで当たり前にあった日常がいかに大切なものだったかということです。家にいる時間が長かったので、家族とたくさん話げたのではないのでしょうか。一緒に料理を作ったり家事を手伝ったりしたと思います。保護者の方が当たり前に来てくれたことは結構大変なことだと分かりましたか？また、毎日学校に来て勉強をしたり、部活で汗を流すことがとても幸せな時間だったと気づいたのではないのでしょうか？学校には、クラスの友達がいました。部活の友達がいました。皆、自分を支えてくれる大事な存在です。そのことを改めて感じたはずですよ。

このような尊い時間をお互いが安心して過ごせるように、学校ではコロナと共存する新たな生活様式（New Normal）を整えていきます。これからは、人と人との接触を極力減らしながら生活することが重要です。ウイルスは、単独では増殖できないので、人の細胞の中に侵入して増殖を続ける性格があるからです。そのような With CORINA の新たなフェーズに入ったというのが専門家の見解です。その知見に立って学校も再開されました。新しい生活様式により、しばらくは不自由な生活を強いることになると思いますが、人にうつさない、人からうつらないために、これまでも増してお互いを思いやる行動をとるようお願いします。

ところで、このコロナ危機は企業活動や私たちの生活に大きな変化をもたらしています。日本でもリモートワークなどオンライン化が一気に進みました。本校は、オンライン授業や動画配信を積極的に進めたので、既にある程度は授業が進んでいて、学習の遅れをカバーすることができています。これからも ICT を活用した学習を進めて、皆さんの家庭学習を支援していきます。

私たちはコロナで生まれた新たな課題を柔軟に受け止め、解決に向けて積極的に取り組んでいかなければなりません。そのチャレンジこそがコロナと共存する未来の社会をつくるのだと思います。

最後になりますが、コロナ危機を克服し、逆境を乗り越えた先には必ず皆さんの成長があるはずですよ。どうか目標を失わないでください。本校の校訓である文武両道の精神、知徳体を備えた人間力をもってどんなことにも果敢に挑戦してください。私たち教職員は皆さんの夢の実現に向けて全力で支援してまいります。皆さんがこの先どんなに困難なことがあっても、それを踏み台にして乗り越えていくような、たくましい人間に成長してくれることを願っています。

冒頭に言いましたが、越南は、とてもいい風が吹いているように感じます。この学校に来て、私はわくわく感が止まりません。校舎もグラウンドもきれいですし、何といても先生方の情熱が素晴らしい。みなさんは下を向く必要はありません。ぜひ、みんなの力で越南に新風を吹かせてください。